

さいたま市立浦和南高等学校における
「2030年の学校のあるべき姿・ありたい姿」(案)

- 文武において高きに挑み、地域社会・国際社会に貢献することができる
「知・徳・体」の調和がとれた生徒を育成する学校
 - ・ CEFR : B1※以上合格150名、海外交流をさらに推進 ※英検2級
 - ・ 国公立・難関私立大※に200合格 ※GMARCH以上を想定
- 初等中等教育12年間の学びの連続性を踏まえ、全ての教育活動において自ら考え、探究的に学び、新たな価値を創造する学校
 - ・ 6年間の学びを実現するため中学校の併設を検討
 - ・ 全ての教科で探究的な学びを中心に置いた学習を推進
- スポーツや文化活動等を学びのフィールドとして、様々な場面で積極的に交流を推進する学校
 - ・ 地域や近隣校、海外姉妹校や国際社会との積極的な交流
 - ・ プロフェッショナルとの積極的な交流(スポーツ、文化・芸術)

※教育委員会に向けて発信

さいたま市立浦和南高等学校における
スクール・ポリシー（案）

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 社会の課題や答えのない問いへ挑戦する情熱を持つ人材を育成する
 - ・ 人類の叡智を深く学び、文化的教養を身に付け、持続可能な社会づくりに貢献できる
 - ・ 自己や他者を深く理解し、柔軟な思考力や表現力を身に付け、寛容な心を持つ
 - ・ スポーツ等を通し、将来にわたり健康的な生活を送るための基盤を身に付けている

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

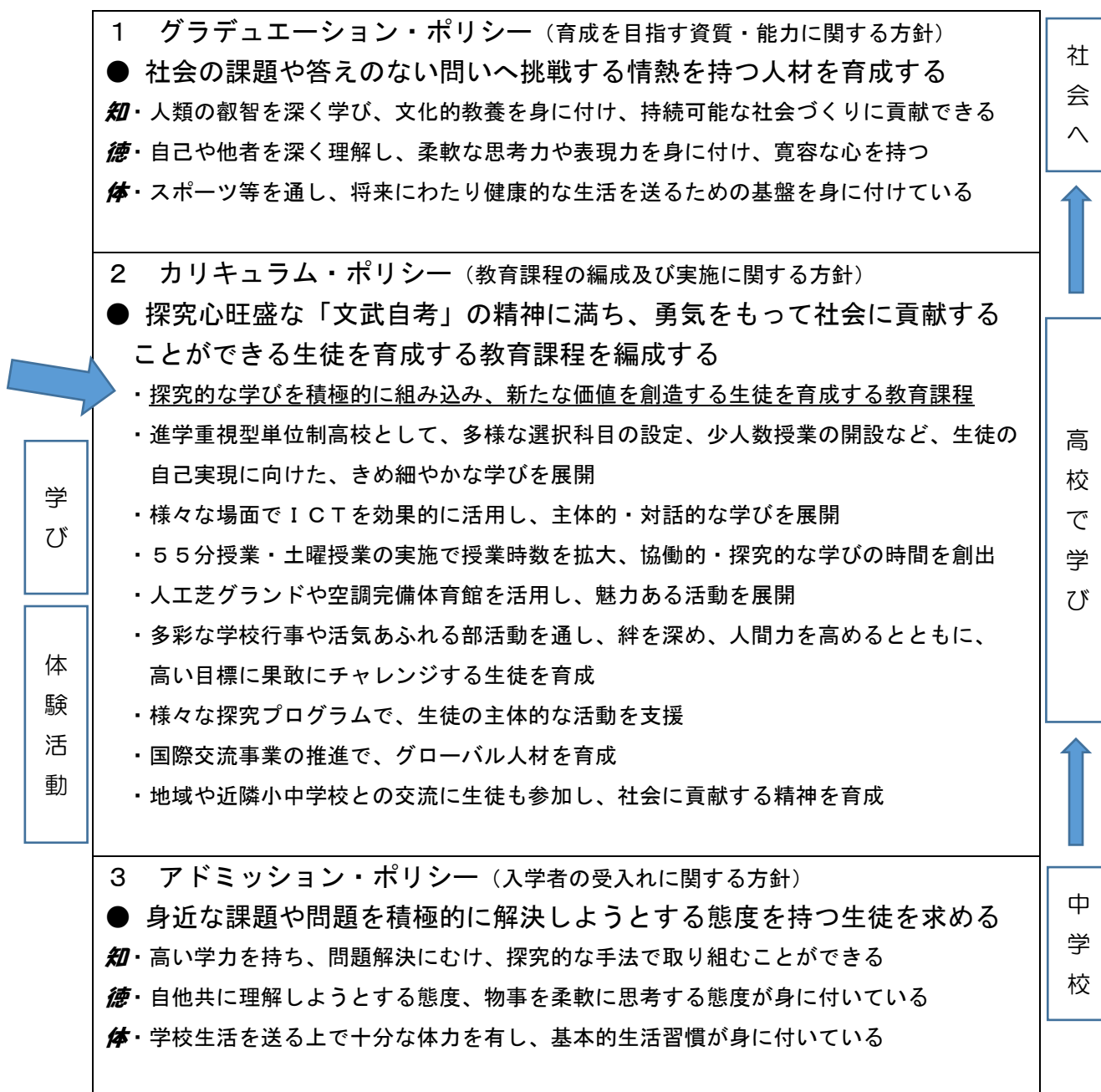
- 探究心旺盛な「文武自考」の精神に満ち、勇気をもって社会に貢献することができる生徒を育成する教育課程を実施する
 - ・ 探究的な学びを積極的に組み込み、新たな価値を創造する生徒を育成する教育課程
 - ・ 進学重視型単位制高校として、多様な選択科目の設定、少人数授業の開設など、生徒の自己実現に向けた、きめ細やかな学びを展開
 - ・ 様々な場面でICTを効果的に活用し、主体的・対話的な学びを展開
 - ・ 55分授業・土曜授業の実施で授業時数を拡大、協働的・探究的な学びの時間を創出
 - ・ 人工芝グラウンドや空調完備体育館を活用し、魅力ある活動を展開
 - ・ 多彩な学校行事や活気あふれる部活動を通し、絆を深め、人間力を高めるとともに、高い目標に果敢にチャレンジする生徒を育成
 - ・ 様々な探究プログラムで、生徒の主体的な活動を支援
 - ・ 国際交流事業の推進で、グローバル人材を育成
 - ・ 地域や近隣小中学校との交流に生徒も参加し、社会に貢献する精神を育成

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- 身近な課題や問題を積極的に解決しようとする態度を持つ生徒を求める
 - ・ 高い学力を持ち、問題解決にむけ、探究的な手法で取り組むことができる
 - ・ 自他共に理解しようとする態度、物事を柔軟に思考する態度が身に付いている
 - ・ 学校生活を送る上で十分な体力を有し、基本的な生活習慣が身に付いている

※全国に発信（HPにも掲載）

★スクール・ポリシー説明補助★



※全国に発信（HPにも掲載）